



## USE CASE

### マルチハイブリッドクラウド

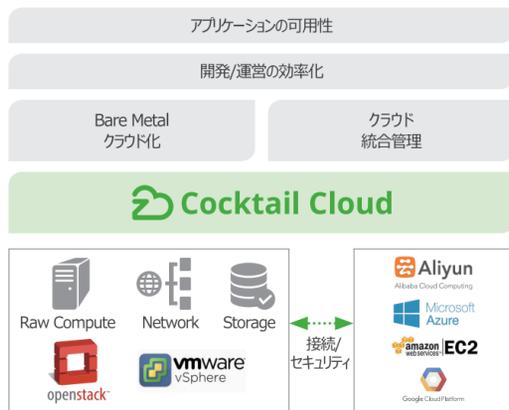
カクテルクラウドは、標準化コンポーネントを通じて異質的で複雑なマルチクラウド環境の統合管理のためのプラットフォームです。また、アプリケーション中心の企業クラウド戦略を実現します。

#### 標準化管理コンポーネント

- プロバイダー、ネットワーク、サービス、クラスタ、サーバー、クラウドコンポーネントを通じて、管理対象の標準化
- 異質的で複雑なマルチクラウドリソースの統合管理  
統合アカウント、資源、コスト

#### アプリケーション中心の企業クラウド

- アプリケーションは、ビジネスの核心的な資源
- カクテルクラスタを通じて、アプリケーションの可用性と拡張性強化
- カクテルDevOps Viewを使用した開発/運営業務の効率化



### ハイブリッド・クラウド

カクテルクラウドは、社内、データセンターBare Metalインフラのクラウド化を通じて、ハイブリッドクラウドの構築/運用の基盤を提供します。また、複雑なハイブリッドインフラの統合管理、開発と運用の効率化を提供します。

#### 物理インフラのクラウド化

- 社内、データセンターのBare Metalインフラへアプリケーションクラスタを構成し、コンテナベースのクラウド環境の構築  
(別途仮想化のためのプラットフォーム不要)
- 可用性、スケーリングなどの拡張性を提供
- 既存のプライベートとパブリッククラウドとの統合管理

### クラウドサービスプロバイダ (CSB)

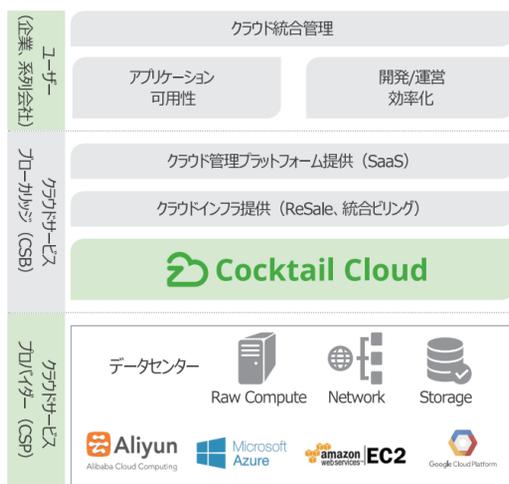
カクテルクラウドは、クラウドサービスプロバイダのインフラ再販売とサービス提供プラットフォームとしても活用されます。

#### クラウドサービスプロバイダプラットフォーム

- パブリッククラウド、データセンターインフラを統合管理してユーザーに再販売とクラウド管理プラットフォームをサービスとして提供するCSB用プラットフォームをカクテルクラウドで構築、運用
- SaaSのためのマルチテナントとビルディングシステムを提供
- 大企業の場合、系列社クラウド提供と管理プラットフォームとして活用可能

#### クラウドサービスプロバイダー (CSP) と協力

- 既存のデータセンター事業者のインフラをクラウド化して提供
- パブリック・クラウド・プロバイダーに特化したサービスを提供：  
カクテルクラウドコンポーネント (PaaS)



## ABOUT NAMUTECH

### NAMUTECH

NAMUTECH (www.namutech.co.kr) は、2001年11月11日に創立後、仮想化市場を集中的に開拓し、多くの構築実績と特許を保有しているクラウド総合ソリューションの専門企業です。NAMUTECHは、独自に開発したハイブリッドクラウドプラットフォーム「カクテルクラウド」と仮想化ソリューション「NCC (Namu Cloud Center)」を含めて、Citrix、デル、EMC、Googleのクラウドプラットフォームなど、多数の製品を市場に提供しています。NAMUTECHは多数の網分離プロジェクトの実績を保持し、仮想化の分野のリーダーとしての地位を確立しています。併せて、カクテルを筆頭に、国内クラウド公共市場と大企業の攻略を強化しており、日本、中国などの海外市場への進出を拡大しています。

### 会社概要

NAMUTECH株式会社	組織	主な事業	主な顧客群
<ul style="list-style-type: none"> <li>2001年11月に設立</li> <li>従業員数130人</li> <li>海外2カ国に進出 - 日本および中国</li> <li>子会社 (アスベンス、アコンソフト) 及びR&amp;D Center</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>代表取締役</li> <li>経営支援室</li> <li>営業1,2,3本部</li> <li>技術本部</li> <li>Cloudサービス本部</li> <li>技術研究所</li> <li>日本法人</li> <li>中国法人</li> <li>アスベンス (PLM, GICT)</li> <li>アコンソフト (Containerbased Cloud Platform)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>クラウドプラットフォーム</li> <li>仮想化 (VM)</li> <li>NCC S/ W (NamuCloudCenter)</li> <li>CSB &amp; Container Platform</li> <li>Google Cloud</li> <li>ITインフラ - Dell</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>製造 (TOP100企業)</li> <li>公共</li> <li>金融</li> <li>ゲーム社</li> <li>学校</li> </ul>

### 会社沿革

2001 ~ 2004	2005 ~ 2009	2010 ~ 2017
<ul style="list-style-type: none"> <li>NAMU情報通信設立</li> <li>韓国富士通認定パートナー</li> <li>DataDomain社のパートナー</li> <li>韓国サン・マイクロシステムズのパートナー</li> <li>Citrixパートナー</li> <li>WYSE (ThinClient) 総販売</li> <li>サムスンSDSパートナー</li> <li>Dellパートナー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>社名変更 (NAMUTECH株式会社)</li> <li>技術保証基金優良企業選定</li> <li>イビズ認証</li> <li>ベンチャー企業認証</li> <li>Dassault Systemsのパートナー</li> <li>サムスン電子の公式サプライヤー登録</li> <li>Oracle CGBUパートナー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>NCC (Namu Cloud Center) の開発</li> <li>Citrixプラチナパートナー</li> <li>PureStorageパートナー</li> <li>Microsoftパートナー</li> <li>情報通信工事業免許登録</li> <li>企業付属研究所認定 (2011年)</li> <li>信用保証基金の経営革新企業の指定</li> <li>ISO認証 (9001,14001)</li> <li>日本法人設立 (2010年)</li> <li>中国法人設立 (2012年)</li> <li>釜山支社開所 (2013年)</li> <li>本社移転 (板橋区クハレー)</li> <li>NCC製品の開発と販売を開始</li> <li>Cocktail製品開発</li> <li>KONEX上場</li> </ul>

### パートナー



### 主要顧客社



NAMUTECH www.namutech.co.kr, www.namutech.co.jp  
4F,A-dong PDCC,242 Pankyo-ro,Bundang-gu,Sungnam-si,Gyeonggi-do, Korea  
Tel 031-8060-0200 Fax 031-8060-0202

# BUILD YOUR OWN CLOUD



## ENTERPRISE CLOUD

エンタープライズクラウドは、企業のビジネスとIT戦略を実現したクラウドでアプリケーションサービスを中心に技術とインフラをカスタマイズ、最適化することが重要です。

ビジネスとIT戦略を実現した企業のクラウド

技術、インフラよりはアプリケーションサービス中心

企業固有のクラウドにカスタマイズ、最適化が重要

Build Your Own Cloud

## ENTERPRISE CLOUDの課題

アプリケーションサービスの可用性と拡張性のために最適なクラウド技術、及びインフラの適用と統合管理、開発/運用業務の効率化の観点から、企業のクラウド戦略を実現する必要があります。

### アプリケーションサービスの可用性と拡張性

- 可用性と拡張性、クラウドインフラの長所であり、多様な技術やプロバイダーを介して確保可能
- ただし、アプリケーションサービスの場合、インフラだけで可用性と拡張性の確保が困難
- アプリケーションの特性に合ったクラウドの構築と運用の最適化が重要

### マルチ/ハイブリッドクラウド管理 (Multi/ Hybrid Cloud)

- 段階的導入、セキュリティ、技術、コストを考慮し、単一よりはマルチ/ハイブリッドクラウドの構築が一般的
- アプリケーションサービスの要求に応じて、クラウド・インフラと技術の柔軟な選択が必要
- そのため複雑さと異質性を克服するためのマルチ/ハイブリッドクラウド統合管理が必要

### 開発と運用の効率化

- 最近では市場や顧客の多様なニーズの変化に応える迅速な対応が重要
- クラウドの自動化 (API)、セルフサービス等の特徴は、開発/運用の効率化のための基盤を提供
- アプリケーションサービスと企業に適した方法論及び技術の適用を通じて従来システムの補完と拡張が必要

## ENTERPRISE CLOUDの構成

エンタープライズクラウドはアプリケーションサービスに適したクラウド導入と可用性/拡張性のための最適化、効率的な開発とオペレーティングシステムで構成され、企業のビジネス戦略を実現可能なクラウドプラットフォームを提供します。



## カクテルクラウド(COCKTAIL CLOUD)

カクテルクラウドは、アプリケーションサービスの可用性/拡張性、クラウド統合管理、開発/運用の効率化のためのエンタープライズクラウドの構築/運用プラットフォームです。

“エンタープライズクラウドの構築/運用プラットフォーム”



### Application Orchestration

- マルチ/ハイブリッドクラスタのプロビジョニング
- アプリケーションの配布、スケジューリング、ローリングアップデート、オートスケーリング
- クラウドサービスと統合構成 (IaaS, PaaS)

### DevOps

- サービス中心の管理
- 開発、運用チームの共通ビューを提供
- 配布および運用の自動化
- 監視 (コンテナ、インフラ)

### Cloud Management

- 標準コンポーネント中心の統合管理 (サーバー、クラスタ等)
- クラウドインフラの使用量とコスト管理
- 統計と分析のためのERPダッシュボードを提供

## カクテルクラウドの構成

カクテルクラウドは、マルチ/ハイブリッドクラウド統合管理をベースにアプリケーションの可用性、拡張性を確保し開発、運用の効率化のためのビューとツールを提供します。



## カクテルクラウドの主な機能と特徴

### アプリケーションオーケストレーション

オーケストレーションは、アプリケーションの配布と可用性、拡張性を確保する機能でカクテルクラスタのコア機能です。

### 配布/複製/スケーリング/ローリングアップデート/監視

#### アプリケーションの配布 (Deployment)

- コンテナイメージベースの配布に別途設定と設定作業が必要ない簡単さを提供

#### 複製 (Replication Control)

- アプリケーションの信頼性と可用性のために初期指定の複製数 (多重化) を維持

#### ローリングアップデート (Rolling Update)

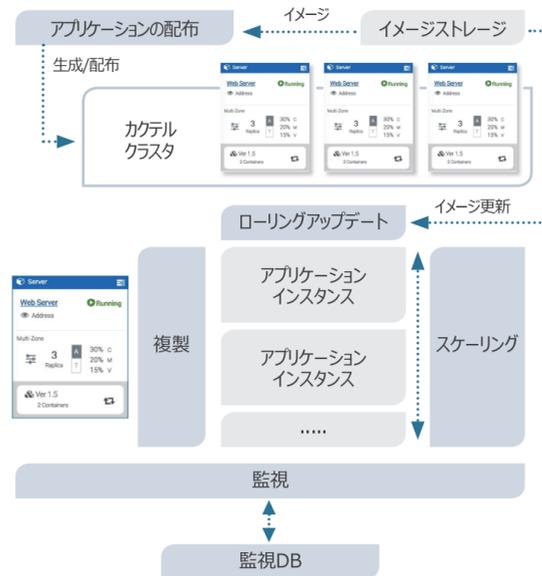
- アプリケーションサービスの中断なしに配布、インフラの変更等の更新操作を実行

#### スケーリング (Scaling)

- アプリケーションの監視を介してインスタンスのスケーリング

#### 監視 (Monitoring)

- アプリケーションインスタンス (コンテナ+インフラ) の監視
- 閾値の設定を通じたアラーム発生と管理



### サービスステータスビュー

サービスステータスビューは、カクテルクラウドのアプリケーション全体のクラスタのステータスをサービス中心に把握できるビューです。

### カスタムマップ/リソース管理/監視ビュー/メーターリング/タスク管理

#### サービスステータスビュー

- カクテルクラウド全体のサービスステータスの照会
- サービス内のクラスタ構成ステータスの照会

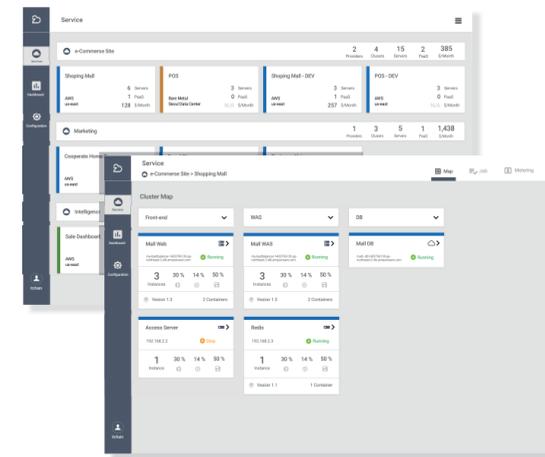
#### 監視アラーム表示

- クラスタ内のアプリケーションとインフラのアラームが発生した場合、クラスタカードにて確認

#### クラスタマップ

- クラスタ内のサーバーとクラウドコンポーネントの構成をマップの形で照会/管理し、構成情報の可視性を高める
- カクテルサーバーは、アプリケーションのオーケストレーションの基本単位でロードバランシング、アプリケーションコンテナインフラに構成され、マルチ/ハイブリッドクラウド管理に標準化されたインタフェースを提供

- サーバー内のアプリケーションの状態と複製リソースの使用状況を確認してスケーリングローリングアップデート等の管理を実行



### メーターリング

メーターリングは、アプリケーションが使用するクラウドインフラリソースのコスト情報を確認できるビューです。

### 配布/複製/スケーリング/ローリングアップデート/監視

#### クラスタインフラの使用コスト

- メーターリングは、クラスタとカクテルサーバーが使用するクラウドリソースのコスト状況を確認できるビュー
- 前月、当月の費用情報と翌月推定コストを提供
- 毎月の費用増減の推移グラフを提供

#### サーバー、リソース別のコスト

- カクテルサーバーごとに使用するクラウドリソースのコストをTOP基準に提供
- クラウドリソースの種類ごとに使用するコストをTOP基準に提供

#### コスト/予算管理、最適化分析

- ERPクラウドコストの現状を把握し、サービス別予算割り当て/制御と最適化分析を通じてクラウドリソースコストの効率化ができる情報提供

